

平成30年 1 月期経営状況概要

項目	予算額 (繰越金)	当月執行額	執行累計額	執行率	執行残高	執行+支出負担	対予算比
8. 水道事業収益	2,639,846	186,631	1,965,277	74.4%	674,569		
1. 営業収益	2,271,430	182,840	1,925,250	84.8%	346,180		
1. 給水収益	2,243,160	182,368	1,897,501	84.6%	345,659		
2. 受託工事収益							
3. その他営業収益	28,270	472	27,748	98.2%	522		
2. 営業外収益	368,052	3,791	39,696	10.8%	328,356		
3. 特別利益	364		332	91.1%	32		
9. 水道事業費用	2,532,058	71,176	886,356	35.0%	1,645,702	1,056,656	41.7%
1. 営業費用	2,279,838	71,160	771,619	33.8%	1,508,219	941,919	41.3%
1. 原水及び浄水費	483,742	31,059	292,238	60.4%	191,504	355,760	73.5%
2. 配水費	287,204	15,777	201,245	70.1%	85,959	228,386	79.5%
3. 給水費	114,923	5,353	70,887	61.7%	44,036	75,974	66.1%
4. 受託工事費							
5. 業務費	158,945	12,771	119,016	74.9%	39,929	155,209	97.6%
6. 総係費	158,091	6,200	88,233	55.8%	69,858	126,590	80.1%
8. 減価償却費	1,026,833				1,026,833		
9. 資産減耗費	50,100				50,100		
10. その他営業費用							
2. 営業外費用	230,415		114,461	49.7%	115,954	114,461	49.7%
3. 特別損失	1,805	17	275	15.3%	1,530	275	15.3%
4. 予備費	20,000						
10. 資本的収入 (繰越含む)	1,820,621	2,776	13,357	0.7%	1,807,264		
1. 企業債	1,069,400				1,069,400		
2. 負担金・補償金	297,951		2,287	0.8%	295,664		
3. 補助金	133,293				133,293		
4. 出資金	309,555				309,555		
5. 加入金	10,422	2,776	11,070	106.2%	△ 648		
9. その他資本的収入							
11. 資本的支出 (繰越含む)	3,051,616	35,179	613,631	20.1%	2,437,985	2,048,779	67.1%
1. 建設改良費	2,369,368	35,179	277,396	11.7%	2,091,972	1,712,544	72.3%
1. 取水施設整備費	827,307		65	0.0%	827,242	657,402	79.5%
2. 導水施設整備費	17,820				17,820	14,861	83.4%
3. 浄水施設整備費	190,018	3,758	14,494	7.6%	175,524	172,163	90.6%
4. 送水施設整備費	122,713		80,408	65.5%	42,305	80,408	65.5%
5. 配給水施設整備費	1,206,650	31,421	182,429	15.1%	1,024,221	785,551	65.1%
6. 消防設備整備費	4,860		4,860		4,860	2,160	44.4%
2. 企業債償還金	682,248		336,235	49.3%	346,013	336,235	49.3%
12. たな卸し資産購入限度額	47,324	1,075	13,457	28.4%	33,867	15,887	33.6%
①有収水量	7,914,100	630,356	6,627,972	83.7%	1,286,128		
②供給単価	283.44	289.31	286.29	101.0%	△ 2.85		
③給水原価	319.71	112.89	133.69	41.8%	186.03		
人件費	226,954	14,204	181,757	80.1%	45,197		
1. 収益的収支	185,354	11,550	146,270	78.9%	39,084		
1. 職員給与費	184,104	11,520	145,257	78.9%	38,847		
2. 特別職 (報酬、賃金等)	1,250	29	1,014	81.1%	236		
2. 資本的収支	41,600	2,654	35,487	85.3%	6,113		
* 職員給与費	225,704	14,175	180,744	80.1%	44,960		
職員給与費対給水収益							
1. 損益勘定職員	8.2%	6.3%	7.7%				
2. 全職員	10.1%	7.8%	9.5%				

合計残高試算表	A期首	B当月	C=B-A	備考
A. 固定資産	44,943,525	45,202,991	259,466	
*減価償却累計額	18,794,440	18,794,440		
B. 流動資産	3,292,328	3,668,865	376,536	
1. 現金預金	2,594,861	2,772,655	177,794	
2. 未収金	576,010	203,700	△ 372,310	
3. 貸倒引当金	△ 500	△ 500		
4. 貯蔵品	33,572	30,375	△ 3,197	
5. 前払費用・前払金	87,886	598,147	510,261	工事前払金等
6. その他		63,988	63,988	仮払消費税
D. 水道事業費用		841,295	841,295	
1. 営業費用		726,579	726,579	
2. 営業外費用		114,461	114,461	
3. 特別損失		255	255	
1. 借方合計=A+B+D	51,805,091	53,282,388	1,477,297	
E. 固定負債	11,808,703	11,808,703		
1. 企業債	11,541,269	11,541,269		
2. 引当金	267,434	267,434		
F. 流動負債	1,060,868	703,799	△ 357,069	
1. 企業債	678,746	342,511	△ 336,235	H29年度償還元金
2. 未払金	219,482	64,658	△ 154,824	
3. 前受金	148,062	148,015	△ 47	
4. 引当金	14,186		△ 14,186	*賞与引当金・修繕引当金
5. 資本的収入整理勘定				
6. その他	392	148,615	148,223	
うち仮受消費税		144,268	144,268	
G. 繰延収益	9,746,416	9,758,954	12,537	
1. 長期前受金	9,746,416	9,758,954	12,537	償却資産に係る財源のうち、補助金・補償金・負担金・受贈財産等
* " 収益化累計額	3,569,237	3,569,237		
H. 資本金	10,178,427	10,371,264	192,837	
1. 自己資本金	10,178,427	10,371,264	192,837	*固有、繰入 (出資)、組入
2. 借入資本金				=企業債元金→負債勘定へ
J. 剰余金	215,737	22,900	△ 192,837	
1. 資本剰余金	22,900	22,900		*非償却資産にかかるもの
2. 利益剰余金	192,837		△ 192,837	
K. 水道事業収益		1,821,829	1,821,829	
1. 営業収益		1,784,694	1,784,694	
2. 営業外収益		36,819	36,819	
3. 特別利益		316	316	
2. 貸方合計=E+F+G+J+K	51,805,091	53,282,388	1,477,297	
a. 供給単価 (円、銭)	265.08	=給水収益÷有収水量		
b. 給水原価 (円、銭)		原価算入額は受託工事収益、材料売却原価、特別損失を除く		
①実数値	126.89	=原価算入額÷有収水量		当月予算
②シミュレーション	266.97	原価算入額に減価償却費の「経過月数/12」を加えたもの		
c. 施設利用率	74.10%	=一日平均配水量÷施設能力		
d. 有収率	85.74%	=有収水量÷配水量		
e. 流動比率	521.22%	=流動資産÷流動負債		
f. 現金預金比率	393.96%	=現金預金÷流動負債		

*供給単価、給水原価は損益ベースであること

平成30年1月期 業務実績報告書(水道管理課)

一般事項

1 料金調定関係

項目	単位	A 当 月 期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,241	305,318	308,300	306,419	△2,982	△1,101
2 調定水量	m ³	626,054	6,585,168	6,620,000	6,617,410	△34,832	△32,242
3 調定料金(税抜)	円	168,859,041	1,756,945,766	1,746,000,000	1,769,699,012	10,945,766	△12,753,246
4 口振加入件数	件	24,972	252,095	-	253,967	-	△1,872

2 給水業務関係

項目	単位	A 当 月 期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
5 給水人口	人	81,715	-	81,711	4
6 給水件数	件	30,053	-	30,185	△132
7 開栓処理件数	件	146	2,413	2,517	△104
8 閉栓処理件数	件	358	2,625	2,635	△10
9 給水工事設計審査	件	63	562	578	△16
10 給水工事竣工検査	件	43	703	803	△100
11 経年メーター交換	件	248	3,835	3,607	228
12 メーター口径変更	件	3	48	48	0
13 月末停止件数	件	1	13	17	△4

3 料金徴収関係

項目	A 当 月 末 未 収 額	B 収 納 率	C 前 年 同 期 未 収 額	D 収 納 率
14 当年度分	192,503,571 円	89.86 %	193,417,739 円	89.88 %
15 過年度分	4,708,074 円	97.49 %	4,476,354 円	97.69 %
16 全 体 (計)	197,211,645 円	-	197,894,093 円	-

4 給水装置工事指定業者(市外1件廃止)

迫町	登米町	中田町	豊里町	米山町	南方町	津山町	東和町	石越町	市内計	市外計	合計
18	8	17	12	13	9	8	14	7	106	121	227

5 入札・契約

(左:当月 右:累計)

項目	累計(落札件数/入札件数)		工事請負		設計業務		業務委託		物品購入		その他	
入札件数	4/4	92/99	0/0	56/63	4/4	16/16	0/0	5/5	0/0	15/15	0/0	0/0
契約締結	一般	0	20	0	20	0	0	0	0	0	0	0
	指名	4	53	0	25	4	16	0	1	0	11	0
	随契	0	19	0	11	0	0	0	4	0	4	0
	合計	4	92	0	56	4	16	0	5	0	15	0

※入札中止 当月 0件:累計3件 / 入札不調 当月 0件:累計 7件 / 入札取消 当月 0件:累計 0件 / 未契約 0件

6 竣工等検査

検査種類	累 計	当 月 件 数	内 容
竣工検査	21	6	工事
中間検査	17	5	工事
合 計	38	11	

7 主な行事・会議

会 議 名	日 時	内 容
部長等連絡調整会議	5日	1月 事業打合せ等
事業調整会議	5日	第10回 部長等連絡調整会議復命、日程調整
安全衛生委員会	9日	第10回 行事計画、日程調整等
水道事業連絡会議	10日	第10回 業務報告、日程確認、業務打合せ等
水道プースター会議	15日	1月期 安全運転者研修参加
給水拠点設置訓練	19日	1月期 消防本部
経営分析会議	22日	12月分 各種経営分析等
例月出納検査	25日	12月分 例月出納現金検査
指名委員会	25日	第27回
入札会	11日	4件
緊急メールの発出	-日	漏水10、破損2、取停2、水質6

特記事項

1. 1月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

ア 収益的収支

当期の給水収益は182,368千円(税込)で、前月期に比べて3,672千円の減で、予算執行率(累計)は84.6%(前年度84.2%)、対前年同月比(累計)では13,774千円の減となっています。営業収益は、手数料収益472千円を含む182,840千円、営業外収益は事務手数料3,789千円を含む3,791千円となりました。

当期の営業費用は71,176千円を執行し、累計額は886,356千円、予算執行率(累計)は35.0%(前年度33.8%)となりました。特別損失では放射性物質検査料17千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、加入金2,776千円を執行し、執行率(累計)は0.8%(前年度10.6%)でした。

支出は、浄水施設整備費に3,758千円、配給水施設整備費に31,421千円を執行し、累計では590,259千円となりました。執行率(累計)は21.6%(前年度14.3%)でした。

ウ たな卸し資産購入限度額

当期は、薬品に1,075千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 指定給水装置工事事業者会議を開催



会議の様子

1月24日(水)に平成29年度登米市指定給水装置工事事業者会議を開催しました。市内外から99名の参加があり「① 給水装置工事施行要領について」「② 給水申込みに係る新設配水管布設協議について」の他、今後改正が予定されている水道法の「指定給水装置工事事業者制度」等について説明を行いました。

指定店の現状把握も含め、今後も定期的に会議を開催いたします。

(2) 南三陸町へ給水応援

1月26日(金)午前7時14分に南三陸町上下水道事業所より給水応援要請の連絡が入り、登米市水道事業所から6名が現地へ向いました。高台にある防災集団移転団地への仮設配水管が凍結し解凍作業中だが、その間受水槽への注水のため給水応援をお願いしたいとのことでした。給水車2台で作業にあたり、午後4時30分に給水応援を終了しました。

水道事業所では今後も地域間相互の連携を図り、事故や災害に対応してまいります。



給水作業の様子

(3) 安全運転者研修会を開催



研修会の様子

1月15日(月)に安全運転者研修会を開催しました。登米警察署の佐藤交通課長を講師に迎え、管内での事故発生状況や「事故を未然に防ぐため運転時に気をつけること」等の講話の後、DVDの視聴で飲酒運転による事故の恐ろしさや悲惨さを改めて認識しました。この研修会は安全衛生委員会主催で毎年開催しているもので、今回は水道事業所職員や業務受託者の他、水道プースターさんにも参加いただき40名が受講しました。

(4) 業務委託発注者モニタリングを実施

1月30日(火)・31日(水)に料金徴収・給水装置管理等業務委託の発注者モニタリングを実施しました(30日:登米市水道お客様センター、31日:登米市管工事業協同組合)。業務や関係書類等、概ね良好に実施、管理されていました。

なお、2月には外部評価委員会によるモニタリングを実施する予定です。

平成30年 1月期 業務実績報告書 (水道施設課)

一 般 事 項

経営分析の状況

◎配水量の状況

(単位:m³)

項 目	A 当月実績	B 実績累計	C 計画累計	D 前年累計	E 比 較	
					対計画 B-C	対前年度 B-D
総取水量	832,600	8,295,429	8,233,760	8,324,428	61,669	-28,999
総配水量	777,553	7,730,241	7,761,660	7,965,392	-31,419	-235,151
1 有効水量	694,939	7,152,431	7,164,400	7,181,563	-11,969	-29,132
(1)有収水量	630,356	6,627,972	6,662,400	6,663,561	-34,428	-35,589
(2)無収水量	64,583	524,459	502,000	518,002	22,459	6,457
2 無効水量	82,614	577,810	597,260	783,829	-19,450	-206,019
(1)漏水量	82,086	483,753	591,000	778,557	-107,247	-294,804
(2)その他無効水量	45	424	260	417	164	7
3 有収率	81.07%	85.74%	85.84%	83.66%	-0.1	2.08

※当月期の最大配水量は、31日(水)に記録した【27,163m³】です。

◎主要な建設改良事業の状況

(単位:件・千円)

主要な建設改良事業等の状況	予 算 額 (A)		施 工 中 額 (B)		竣 工 額 (C)		残 額 (D)=A-(B+C)	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	金 額	率%
ア 取水施設整備事業	4	732,256	3	562,285	1	65	169,906	76.8%
イ 導水施設整備事業	1	17,820	1	14,860	0	0	2,960	83.4%
ウ 浄水施設整備事業	14	190,018	5	157,669	4	14,493	17,856	90.6%
エ 送水管整備事業	1	98,010	0	0	1	57,998	40,012	59.2%
オ 配給水施設整備事業	54	1,009,291	34	420,438	23	181,467	407,386	59.6%

*注1 件数及び金額は工事+委託(事務費・人権費含む)の合計です。

◎毎日検査

※おいしい水の目安 遊離残留塩素 0.4 mg/L 以下

	保呂羽浄水場		保呂羽浄水場水系		東和町水系		石越町水系		大萱沢浄水場水系	
	F1遊離残留塩素		(測定戸数:7)		(測定戸数:9)		(測定戸数:1)		(測定戸数:2)	
平均	0.56	0.35	0.47	0.56	0.55					
最低	0.54	0.15	0.20	0.50	0.35					
最高	0.60	0.70	0.61	0.60	0.55					

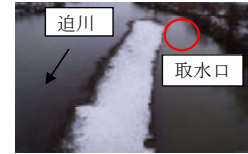
◎登米水道の放射性物質測定結果

採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)		採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)	
		セシウム134	セシウム137			セシウム134	セシウム137
保呂羽浄水場	H30.1.22	<0.8	<0.8	米谷水系浄水場	—	—	—
石越浄水場	H30.1.22	<0.7	<0.6	楼台水系浄水場	—	—	—
大萱沢浄水場	H30.1.19	<0.6	<0.8	合の木浄水場	—	—	—
米川水系浄水場	—	—	—	大綱木浄水場	—	—	—
錦織水系浄水場	H30.1.19	<0.7	<0.8	—	—	—	—

特 記 事 項

1 石越浄水場大巻取水口浚渫作業実施

1月10日(水)浄水施設等管理運転業務受託者により、石越浄水場大巻取水口の浚渫作業を実施しました。この作業は、迫川左岸の取水口周辺に堆積した土砂を重機により排除を行うもので、このことにより安定した取水を確保できます。



「着工前」



「作業状況」



「完了」

2 下り松ポンプ場機械電気設備工事水利使用に係る工作物の一部使用検査を受検

1月17日(水)下り松ポンプ場にて国土交通省東北地方整備局による、下り松ポンプ場機械電気設備工事の水利使用に係る工作物の一部使用検査を受検しました。

この検査は、既設取水ポンプ交換工事のため設置した、2台の仮設取水ポンプと配管設備について仕様及び構造等の検査を受けたものです。結果は合格で承認されました。

本設ポンプについては、3、4号機は2月中旬、1、2号機は3月中旬に一部使用検査を受検します。

3 平成29年度1月期災害訓練「給水タンク設置訓練」を実施

1月19日(金)水道事業所給水車駐車場内にて1月期災害訓練として「給水タンク設置訓練」を実施しました。

これは、災害や工事等による断水時、断水区域への給水タンクの設置を迅速且つ安全に対応できるようにすることを目的として行いました。参加者4人～5人が一組となり、給水タンクをウインチで吊り上げ軽トラックへ移動させ設置を行い、また元の保管場所へ戻すまでの一連の手順を確認しました。

4 豊里ブロック保手配水池流量異常発生(修繕工事報告)

1月26日(金)午前1時17分、豊里ブロック保手配水池流量異常(20 m³/h→50 m³/h)が発生しました。流量が多量であったことから、施設維持係の職員も管路パトロールを行い浦軒地内にて漏水を発見しました。

漏水場所は旧電子工場跡地内、給水管(PPφ30mm)継ぎ手箇所抜け出しによるものでした。漏水による二次災害もなく午前11時30分に工事は完了しました。



「漏水状況」



「給水管状況」



「修理完了」

5 平成30年1月の漏水調査結果について

1月末の漏水調査の結果69件101,586 m³/h(累計)の漏水を発見しています。計画有収率85.8%を目標に調査を実施します。

6 地震発生状況

平成29年9月27日(水)以来、登米市内における震度4以上の地震は発生しておりません。

漏水調査結果	施設	件数	漏水量(m ³ /h)
	配水管	31	58.790
	付属施設	2	0.020
	給水管	36	42.776
	計	69	101.586